

第46回

# 香川県精神保健福祉大会

## ともに生きよう この社会で

基調講演

『家族・当事者・精神科医の三つ立場を経験した  
私から皆様へお伝えしたいこと』

夏<sup>なつ</sup>河<sup>かり</sup> 郁<sup>いく</sup>子<sup>こ</sup>氏<sup>こ</sup> (やきつへの径診療所児童精神科医)

公演

五色台病院・三光病院デイケア・いわき病院精神科デイケア  
地域活動支援センターはなその

原画: Emerging / 岡谷 苑子

とき 平成29年 10月24日(火) 13:00~16:00

ところ ハイスタツフホール (観音寺市民会館) 小ホール

主催: 香川県・観音寺市・三豊市・香川県精神保健福祉協会

(観音寺市観音寺町1186-2)

後援: 香川県教育委員会 (一社)香川県医師会 (福)香川県社会福祉協議会 (一社)香川県婦人団体連絡協議会 香川県精神障害者家族連合会  
日本精神科病院協会香川県支部 香川県精神神経科診療所協会 (公社)香川県看護協会 (一社)日本精神科看護協会香川県支部  
香川県臨床心理士会 香川県精神保健福祉士協会 (一社)香川県作業療法士会 朝日新聞高松総局 NHK高松放送局 FM香川 OHK岡山放送  
産経新聞社高松支局 RSK山陽放送 四国新聞社 KSB瀬戸内海放送 TSCテレビせとうち RNC西日本放送 毎日新聞高松支局 読売新聞高松総局

お問合せ

香川県健康福祉部障害福祉課  
香川県精神保健福祉協会

TEL:087-832-3294 FAX:087-806-0240

(参加を希望される場合は、氏名及び市町名をご記入の上、FAXにてお申込み下さい。)



# 第46回 香川県精神保健福祉大会の御案内

第46回香川県精神保健福祉大会は、“ともに生きよう この社会で”をスローガンに観音寺市において開催されます。

精神を病むとはどういうことなのでしょうか。当事者・家族・支援者がともに生きるにはどのように向き合ったらよいのでしょうか。精神疾患を抱えて生きるのは本当に大変なことです。それでも、周囲の理解があれば、堂々と生きていけるということを皆様を知っていただきたいのです。

今大会は、やきつべの<sup>みち</sup>径診療所 <sup>なつかりいくこ</sup>夏莉郁子先生をお迎えして、「家族・当事者・精神科医の三つの立場を経験した私から皆様へお伝えしたいこと」と題して基調講演を行っていただきます。心の病を理解するために必要なこと、それぞれの立場でできることについて家族・当事者・精神科医の三つの立場の体験からお話していただきます。家族・当事者・医療者がともに考えられる社会を目指し、講演を通して参加者一人ひとりが何ができるか考えてみませんか。

そして、今回も県内の当事者による公演として、体験発表や合唱などの発表を行います。大勢の人前で舞台上立つのは緊張するかもしれませんが、これを成し遂げた後の達成感を味わう機会になると思います。

ご来場の皆様には、本大会への参加を契機として、今、私たちに何ができるのか、家庭や職場、地域の役割をともに考えていただければ幸いです。

第46回香川県精神保健福祉大会 実行委員長 合田 真知子

## 【会場付近地図】



【交通アクセス】 JR予讃線 観音寺駅より徒歩5分

駐車場 約380台(併設の市営駐車場160台)